

K 広報くにみ Kunimi

Jan.2022
No.582

1

夜空を彩る冬の風物詩

Contents(主な内容)

- ② 年頭のごあいさつ
- ④ 町人事行政の運営等の状況
- ⑥ あつかし山ビックツリー
- ⑦ 確定申告のお知らせ
- ⑩ まちのわだい



国見町長

引地 真

をお持ちの人の心細さを想像すると言葉もありません。国見町のワクチン接種率は9割を超えましたが、感染の可能性がなくなつたわけではありません。ですから私たちは今年、3回目のワクチン接種と併せ、新型感染症と上手に付き合ひながら、一人ひとりのさみしさを癒すための、寄り添う施策に挑戦します。

そしてもう一つ気になるのは、自然の怖さです。震度6強を記録した2月の福島県沖地震、平成以降で最も大きな被害を出した4月の凍霜害は、人の非力を私たちに思い出させました。災害から命と暮らしを守る、生業の継続を支える。これは町の大事な役割です。しっかりと取り組むこととします。

あの災禍から11年にあつた方々に対し、心からお見舞い申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症拡大は全世界に蔓延しており、いつ収束するかも分からない不透明な状況にあります。マスクなど感染防止対策をした生活は今後も続くものと考えられます。議会におきまして、コロナ禍で議会報告懇談会や行政調査の中止等、様々な議会活動が著しく制限されている状況です。

まずは、最優先で新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと講じることが肝要であります。また、所得の減少により経済的にも窮地に立たされている町民の方もいる状況でありますので、引き続き町の現状を把握し、必要な支援をできるだけ早く届けられるよう町執行部と協力しながら取

明

けましておめでと
うございます。

ご健勝で新しい年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年、新型コロナウイルスの感染拡大、地震や凍霜害といった大きな不安が、私たちの命と暮らしを揺るがしました。

新型コロナウイルスは、私たちの暮らしを大きく変えました。人と人とのつながりを断ち、さみしい思いをする人を増やしました。高齢や一人暮らし、障がい

た一年でした。あらためて、被災・被害に遭われた方々に対し、心からお見舞い申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症拡大は全世界に蔓延しており、いつ収束するかも分からない不透明な状況にあります。マスクなど感染防止対策をした生活は今後も続くものと考えられます。議会におきまして、コロナ禍で議会報告懇談会や行政調査の中止等、様々な議会活動が著しく制限されている状況です。

まずは、最優先で新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと講じることが肝要であります。また、所得の減少により経済的にも窮地に立たされている町民の方もいる状況でありますので、引き続き町の現状を把握し、必要な支援をできるだけ早く届けられるよう町執行部と協力しながら取

明

けましておめでと
うございます。

ご健勝で新しい年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年、新型コロナウイルスの感染拡大、地震や凍霜害といった大きな不安が、私たちの命と暮らしを揺るがしました。

新型コロナウイルスは、私たちの暮らしを大きく変えました。人と人とのつながりを断ち、さみしい思いをする人を増やしました。高齢や一人暮らし、障がい

た一年でした。あらためて、被災・被害に遭われた方々に対し、心からお見舞い申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症拡大は全世界に蔓延しており、いつ収束するかも分からない不透明な状況にあります。マスクなど感染防止対策をした生活は今後も続くものと考えられます。議会におきまして、コロナ禍で議会報告懇談会や行政調査の中止等、様々な議会活動が著しく制限されている状況です。

まずは、最優先で新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと講じることが肝要であります。また、所得の減少により経済的にも窮地に立たされている町民の方もいる状況でありますので、引き続き町の現状を把握し、必要な支援をできるだけ早く届けられるよう町執行部と協力しながら取



国見町議会議長

東海林 一樹

をお持ちの人の心細さを想像すると言葉もありません。国見町のワクチン接種率は9割を超えましたが、感染の可能性がなくなつたわけではありません。ですから私たちは今年、3回目のワクチン接種と併せ、新型感染症と上手に付き合ひながら、一人ひとりのさみしさを癒すための、寄り添う施策に挑戦します。

そしてもう一つ気になるのは、自然の怖さです。震度6強を記録した2月の福島県沖地震、平成以降で最も大きな被害を出した4月の凍霜害は、人の非力を私たちに思い出させました。災害から命と暮らしを守る、生業の継続を支える。これは町の大事な役割です。しっかりと取り組むこととします。

あの災禍から11年にあつた方々に対し、心からお見舞い申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症拡大は全世界に蔓延しており、いつ収束するかも分からない不透明な状況にあります。マスクなど感染防止対策をした生活は今後も続くものと考えられます。議会におきまして、コロナ禍で議会報告懇談会や行政調査の中止等、様々な議会活動が著しく制限されている状況です。

まずは、最優先で新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと講じることが肝要であります。また、所得の減少により経済的にも窮地に立たされている町民の方もいる状況でありますので、引き続き町の現状を把握し、必要な支援をできるだけ早く届けられるよう町執行部と協力しながら取



新年明けましておめでとうございます。このからは「対話」です。昨年7月から少人数のタウンミーティングを続け、堅苦しくない、何気ない会話の中に「ハッ」とする気づきがありました。小さな声や声を発する、核の部分が隠れているのだと確信しています。

新型感染症に注意しながら、タウンミーティングを続け、その声を活かしていきます。幸せな声や声を発する、核の部分が隠れているのだと確信しています。

今年が皆さんにとって、良い年であり、お祈りし、年初の挑戦をします。

また、2月の福島県沖地震等の自然災害もあり、地域事業所の経済活動に多大なる影響を与えております。

地域経済が縮小し、商工会のマンパワーも削減されていく状況下、弊商工会は原点に立ち

国見町商工会長 渡辺 勝弘



謹

んで初春のお慶びを申し上げます。

新春を迎え皆様方におかれましては、想いや気持ちも新たな中で穏やかに迎えになられたことと存じます。この一年が地域の皆様にとって災いのない実り豊かな年となりますよう、さらに皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げます。

今年のご干支は「寅」であり、虎は毛皮の模様から前身が夜空に輝く星と考えられていた存在で「決断力・才知」の象徴としての意味合いや「壬寅（みずのえとら）」は厳しい冬を超えて芽吹き始め、新しい成長の礎となるイメージでもあります。

今年こそ、コロナの早期終息と新たな成長を期待したいものです。

さて、昨年を顧みますと生活面においては2月13日に発生した福島県沖地震は震度6強により管内の多くの住

数又 清市



宅・施設等が甚大な被害を受けました。コロナ禍も緊急事態宣言・蔓延防止対策・デルタ株変異の猛威等災害級で生業は一変、秋冬期は安心の一途、しかし、オミクロン変異株の発生により注視すべき状況にあります。一方、農畜産物は観測記録上最も早い桜・果実の開花となり4月11日を中心とした凍霜害により甚大な被害が発生しました。また、主食である米価についてはコロナ禍による外中食の需要減退、個人消費減退により大幅な全国的下落となりました。JAとして、遊休農地化の防止や次期作支援の観点から基肥・防霜ファーン・種籾等の助成支援策を緊急実施致しました。次年度作付けへの一助となる事を期待しております。

ふくしま未来農業協同組合 代表理事組合長

結びに、本年が地域の皆様方にとって幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。

町職員の給与状況等をお知らせします

町職員の給与は、民間企業、国や他の地方公共団体の給与などを考慮したうえで、町議会の審議を経て条例で定められています。

町の人事行政運営等を町民の皆さんに理解していただくため「国見町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数や給与、サービスなどの状況について公表します。

☎総務課庶務係 ☎ 585-2112

① 職員数及び任免の状況

■部門別職員数の状況（各年4月1日現在） (単位：人)

部 門	一般行政部門										特別行政部門	公営企業会計	合計
	議会	総務	企画	税務	民生	衛生	農林	商工	土木	小計	教育	水道・下水道 その他	
令和3年度	2	19	9	9	17	11	9	3	7	86	21	11	118
令和2年度	2	20	11	9	15	9	10	6	7	89	19	11	119

※特別職（3人）は含まれていません。

■一般行政職の級別職員数の状況（令和3年4月1日現在）

級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
標準的な職務内容	主事	主任主事	主査	課長補佐 主任主査	課長等	参事	—
職員数	5人	13人	22人	30人	12人	4人	86人
構成比	5.8%	15.1%	25.5%	34.9%	13.95%	4.6%	100.0%

※小数点以下の処理の都合上、合計が100%にならない場合があります。

■採用及び退職の状況

令和3年4月1日 付け採用者数	5人
令和2年度 退職者数	6人
増減	△1人

② 職員の給与の状況

■人件費の状況（令和2年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 (令和3年3月31日現在)	歳出額 A	人件費 B	人件費率 (B/A)
8,743人	7,444,286千円	1,169,880千円	15.70%

※人件費には、特別職に支給される報酬なども含んでいます。

■職員給与の状況（令和2年度普通会計決算）

職員数 A	給 与 費				1人当りの給与額 B/A
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
108人	402,305千円	102,108千円	167,837千円	672,250千円	6,224千円

※職員手当には、退職手当（退職手当負担金）及び児童手当は含みません。

■職員の平均給料月額及び平均年齢
(令和3年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	315,269円	39.8歳

■職員の初任給の状況（令和3年4月1日現在）

区 分	初任給	
一般行政職	大学卒	193,100円
	高校卒	158,400円

■特別職の報酬等の状況

区 分	給料・報酬月額	期末手当	
		三 役	議 員
町 長	761,000円	6月期	1.475月分
副町長	608,000円	12月期	1.475月分
教育長	570,000円	合計	2.95月分
議 長	338,000円	6月期	1.475月分
副議長	254,000円	12月期	1.475月分
議 員	228,000円	合計	2.95月分

■主な手当の種類とその内容

期末・勤勉手当 (一般職)	・期末手当 6月期 1.25月分 12月期 1.25月分 ・勤勉手当 6月期 0.95月分 12月期 0.95月分 ※職制上の段階、職務の級などによる加算措置あり
時間外勤務手当	・職員一人当たり平均支給年額…581,219円（令和2年度決算額）
扶養手当	・配偶者…6,500円 ・子…10,000円 ・父母等…6,500円 ・扶養親族のうち16歳から22歳までの子…1人 5,000円加算
住居手当	・借家借間…28,000円上限
通勤手当	・交通機関など利用者…64,000円までは全額、64,000円を超えた場合、その超えた額の1/2の額を64,000円に加えた額 ・自動車等使用者…通勤距離に応じて、2,500円～57,800円
特殊勤務手当	令和2年度 ・職員全体に占める手当支給者の割合…40.3% ・支給対象職員1人当たり平均支給年額…15,875円 ・代表的な手当の支給者…税務職員など
管理職手当	・職制上の段階により、50,900円～61,400円（課長以上）

③ 職員の勤務条件の状況

■勤務時間

1週間の正規の勤務時間	38時間45分
1日の正規の勤務時間	7時間45分
開始時刻	午前8時30分
終了時刻	午後5時15分

■休暇制度

休暇の種類	付与日数
年次有給休暇	年ごとに20日間付与され、20日を超えない範囲内の残日数は翌年度に繰り越し可能 (令和2年平均取得日数…6.0日)
産前産後休暇	産前8週、産後8週
配偶者の出産休暇	3日以内
育児時間休暇	1日2回各45分以内
子の看護休暇	7日以内 (子が2人以上の場合は10日以内)
結婚休暇	7日以内
忌引休暇	続柄により1~10日以内
夏季休暇	6月から10月の間に5日以内
短期介護休暇	5日以内 (要介護者が2人以上の場合は10日以内)
ボランティア休暇	5日以内

■育児休業の取得状況（令和2年度）

区 分	育児休業の取得期間		
	1年以内	1~2年以内	2~3年以内
男 性	0件	0件	0件
女 性	4件	2件	0件

④ 職員の分限処分と懲戒処分の状況（令和2年度）

- ・分限処分…なし
- ・懲戒処分…なし

⑤ 職員のサービスの状況（令和2年度）

区 分	承認件数	事由
サービス義務違反	0件	
営利企業等従事許可	0件	

⑥ 職員の研修と勤務評定の状況（令和2年度）

■職員の研修の状況

区 分	内 容	受講者数
派遣研修 (ふくしま自治 研修センター)	階層別研修 (一般職員)	6人
	専門研修	中止
庁内研修	接遇研修	中止
	新規採用職員研修	5人
	メンタルヘルス研修	資料提供のみ

■職員の勤務評定の状況

6月期及び12月期の勤勉手当について、勤務評定を実施し、その評定を反映させて支給しています。

⑦ 職員の福祉と利益の保護の状況（令和2年度）

■健康診断等の受診状況 ■公務災害と通勤災害の発生件数

区 分	受診者数	区 分	件数
定期健康診断	91件	公務災害	0件
人間ドック	30件	通勤災害	0件

⑧ 公平委員会の業務の状況（令和2年度）

区 分	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申し立ての状況	0件
人事行政相談の状況	0件

～準備はお早めに～

令和3年分所得税・住民税の申告相談

町では次のとおり申告相談を予定しています。昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとしての申告相談となるため、みなさまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
詳しくは、1月中旬に各戸配布する「申告のお知らせ」をご覧ください。

☎ 税務課課税係 ☎ 585-2778

期間 2月9日(水)～3月15日(火)

午前の部 午前9時から(受付11時30分まで)
午後の部 午後1時から(受付4時30分まで)

会場 観月台文化センター3階 第1・2研修室

■ 申告会場問い合わせ電話番号
☎ 585-1083 (直通、期間中に限る)

申告相談日程

月日	町内会名
2月9日(水)	小坂・太田川
10日(木)	前田・泉田上・泉田中
14日(日)	泉田下・鳥取・板橋
15日(火)	板橋南・内谷西・内谷東
16日(水)	貝田・光明寺
17日(木)	大木戸・高城・山根
18日(金)	鶉町・上野・滝山
20日(日)	休日相談受付(全地区)
21日(月)	小林・山崎北・山崎館
22日(火)	山崎(小館・宮館・宮前)・源宗山(西・東・北)
24日(木)	大坂・山崎耕谷・山崎沢田
25日(金)	石母田(東・表・北)・石母田(原・西)
27日(日)	休日相談受付(全地区)
28日(月)	駅前・錦町・大町南

月日	町内会名
3月1日(火)	大町北・本町・宮町(南・北)
2日(水)	宮東・町東・藤田(光陽・宮前)
3日(木)	原町・築館・並柳
4日(金)	中部・北部・川内
8日(火)	森江野第1・2
9日(水)	森江野第3・4
10日(木)	徳江北・森江野第7
11日(金)	森江野第8・9
14日(月)	森江野第10・11・12
15日(火)	全地区

※指定日が都合の悪い方は期間中いつでも申告相談できます。

【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策】

①申告受付期間の延長：例年より開始期間を早め受付日数を増やしています。②待合室の廃止：順番が来たら渡したバルでお呼びします。③人数制限：当日の受付状況により、受付人数を制限します。④町からのお願い：発熱などの症状がある方は来場を控えてください。会場ではマスクの着用や手指消毒に協力ください。相談時間短縮のため、事前に自宅などで書類(事業所得、医療費控除等)の作成をお願いします。また、e-Taxによる電子申告、郵送申告を利用してください。詳細は税務署のホームページをご覧ください。

税務署からのお知らせ

《申告書作成・送信は自宅で国税庁HPから》

- パソコン、スマートフォンなどから画面の案内に従って金額などを入力するだけで、申告書が作成できます。
- 読み取り対応のスマホであれば、マイナンバーカードの電子証明書によるe-Tax(電子申告)が可能です。
- スマホのカメラで給与所得の源泉徴収票を撮影すれば、金額や支払者情報などが自動で入力されます。

※詳しくは「確定申告」で検索

確定申告



《国税に関する質問・相談》

電話相談センター

国税に関する一般的な相談は、仙台国税局の職員が答えます。☎ 024-534-3121(福島税務署)に電話し、音声ガイダンスに従って、「1」番を選択してください。

タックスアンサー

よくある国税の質問に対する一般的な回答は、国税庁ホームページの「タックスアンサー」に掲載していますので、ぜひ利用してください。

【税務署確定申告書作成会場】

■ 場所 ウィル福島アクティおろしまち
(福島市鎌田字卸町10-1)

■ 期間 2月16日～3月15日(土日祝を除く)
※ただし、2月20日(水)及び2月27日(水)は開設。

■ 時間 午前9時30分～午後4時
※会場の混雑緩和のため、入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券は会場での当日配布とLINEによる事前発行があります。(配布方法の詳細については、国税庁ホームページなどでお知らせします)
※入場整理券の配布状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。

☎ 福島税務署 ☎ 534-3121



夜空を彩るあつかし山ビッグツリーと花火



サンタさんから子どもたちへクリスマスプレゼント

—冬空を彩る光の共演—

あつかし山 ビッグツリー

今年で29回目を迎えた年の瀬の恒例イベント「あつかし山ビッグツリー」の点灯式が12月19日、道の駅国見あつかしの郷で行われました。

午後5時、関係者が一斉に点灯スイッチを押すと、光の粒で縁取られた阿津賀志山のシルエットが浮かびあがりました。前日の積雪で真っ白に雪化粧した、標高289メートルの山頂にビッグツリーが輝きました。点灯と同時に打ち上げられた約100発の色とりどりの花火が鮮やかに冬の夜空を彩ると、会場からは大きな歓声があがりました。



会場から望むあつかし山ビッグツリーと花火



町建設業協会と管工事組合の皆さんによる設置作業

会場内では、商工会青年部の皆さんが子どもたちへクリスマスプレゼントを渡すなど、点灯式を盛り上げました。

1月5日まで、点灯した国見の冬の風物詩「あつかし山ビッグツリー」は、町の皆さんや町を訪れた方たちを温かく見守り、町をやさしく照らしてくれました。

あつかし山ビッグツリーは、町建設業協会と管工事組合のみなさんの協力により設営されています。寒空の下での作業が、国見の冬の風物詩を支えます。

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



明治天皇の東北巡幸と休憩所『樋口屋』～歴史の伝承、地域の誇りを後世へ～

明治天皇が国見町を巡幸されたことを皆さんご存じですか？

明治期、明治天皇は全国各地の巡幸を行いました。巡幸とは、地方を巡ることで一行を迎える地方の基盤を整えることや国家のシンボルとしての明治天皇像を、広く民衆に浸透させることなどが目的だと考えられています。

明治9年と14年に東北巡幸が実施され、当時の藤田村で旅籠屋（現在の旅館業）を営んでいたと伝えられている『樋口屋』を二度も訪れました。



現在も残る当時の看板



11代目 樋口久彌さん

樋口屋 11代目の樋口久彌さんに聞く——

若い頃に父親から、昔、うちには明治天皇が来て、食事をして休んでいったという話を何度も聞かされました。当時の私はその自慢話に反発もしましたが、父が亡くなり、私も高齢になった今、ご先祖の名誉なことであり、後世にしっかり伝えないといけないと感じるようになりました。

町の歴史を後世へ伝える

歴史は伝えていかなければ、いつか途絶えてしまいます。

ご先祖や地域の歴史を調べてみると、新たな発見があるかもしれません。このような地域に残る歴史や歴史的な文化資源は地域に対する誇りにもつながります。

国見町においても阿津賀志山防屋をはじめとする、さまざまな歴史遺産が存在しており、歴史を活かしたまちづくりを進めています。伝統文化や祭礼は、後継者や担い手が少ないなど厳しい状況もありますが、町独自の歴史や祭礼など今あるものを改めて見つめなおし、誇りをもって後世へ伝えていきましょう。

「図書館の本」があつかし歴史館で読めます

子ども議会で「歴史館に図書館の機能が欲しい」との提案があり、国見町図書館とあつかし歴史館でどうすれば実現できるか検討を続け、図書館の本を定期的に入れ替え歴史館に置くことにしました。

歴史館内で、読書や学習などに利用できますので、ぜひ活用ください。読みたい本のリクエストがあれば、歴史館のスタッフに相談してください。

国見町文化財センター「あつかし歴史館」

時 間：午前9時から午後4時30分まで
休館日：毎週月曜日

～あつかし歴史館町民講座～ 菊池利雄先生の研究・資料を読む会



今年度の講座も残り3回です。ぜひご参加ください。
①午前10時～11時30分
②午後1時30分～3時
※内容は2回とも同じです

1月19日(日) 「地形に学ぶ奥州合戦 大木戸の戦い」
2月16日(日) 「奥州街道 貝田宿」
3月23日(日) 「伊達政宗に従って仙台藩領に移った家臣団」
定員 各回15名程度 ※電話予約制
申込み あつかし歴史館 ☎ 585-4520



地域おこし協力隊
佐藤 温

地域おこし協力隊活動日記 vol.16

現状に感謝。そして小さなことからコツコツと——



み 皆さんこんにちは！
地域おこし協力隊、「放課後塾ハル」担当の佐藤温（のどか）です！

今回は、この活動を通じて考えていることを発信します！

「放課後塾ハル」には現在、小中学生総勢100名以上が通塾してくれています。初年度の私たちは「まずは人数が集まる」そして「耳を傾けてくれる人が多く集まる」という現状に大変感謝しています。それは、どんなに理想を掲げようとも、頑張って準備をしようとも、応えてくれる生徒がいないと何も起こらないからです。今の環境があるからこそ、いわゆる「勉強」のサポートを中心に、既存の教科とは一味違った学びの提供にも挑戦することができます。

「受験が全てじゃない」と言われながら、「でも受験も大事」とも言われる難しい時代ですが、期待して下さるみなさんのため、小さくともできることを最大限にやっていきたいと思っています。

引き続き、「放課後塾ハル」をよろしくお祈りします！



▲授業の様子



▲内堀福島県知事がハルを訪問

高野 颯太（2年1組）
「すけるん たんじょう」
『むしすけるん』

今村 佳音（2年2組）
「すけるん たんじょう」
『いじ色くじょう』

古溝 拓翔（1年1組）
「ひかりのくにのなかまたち」
『ひかりのくにの きょだいあんこう』

武田 颯太（1年2組）
「ひかりのくにのなかまたち」
『そつたくん』

国見小学校1年生・2年生

心なまオたさ



全国顕彰の受賞を報告した齋藤仁志さん（中央）

町おこしに貢献 全国顕彰「人づくり部門」を受賞

国見町商工会青年部の齋藤仁志さんが12月17日、引地真町長に令和3年度商工会青年部主張発表全国大会において、全国顕彰「人づくり部門」を受賞したことを報告しました。

くにみバーガーの開発や夏祭りの開催、国見町希望の光プロジェクトなど震災後から現在に至るまで、さまざまな町おこしの取り組みが評価されての受賞となりました。



引地町長へ答申書を手渡す阿部初男副会長

町の水道事業のあり方を審議 水道事業ビジョン策定に関する答申

見直しを進めていた「国見町水道事業ビジョン」は、水道経営審議会（齋藤重夫会長）での審議を経て12月17日に町へ答申されました。

町ではこの答申に基づきビジョンを策定し、10年後の水道事業の目指す姿の実現に向けて取り組みを進めていきます。



表彰を受けた山田さん（右）と古川さん（中央）

統計の発展と普及啓発に貢献 県統計協会名誉会長表彰を2名が受賞

長年にわたり、統計調査員として統計の普及発展に尽力された山田孝志さんと古川廣次さんが10月18日、福島県統計協会名誉会長表彰を受賞しました。

山田さんと古川さんは、それぞれ7年間にわたり町統計調査員として、国勢調査などの統計調査に尽力されました。



運命の出会いはすぐそこにあるかもしれません

皆さんの婚活を応援します 国見町結婚世話やき人主催交流会が開催

国見町結婚世話やき人主催交流会が12月19日、観月台文化センター大研修室で開催され、男性11名、女性7名が参加。参加者らは終始、和やかな雰囲気の中で話に花を咲かせていました。

世話やき人会会長の佐藤清二さんは「皆さんのおかげで、交流会を盛況で閉じることができました。ここから新しいカップルが誕生することを願っています」と笑顔で話していました。



意見書を手渡す渋谷会長（中央）と八島会長職務代理者（左）

町の農業振興推進にむけて 農業委員会が意見書を提出

国見町農業委員会（渋谷福重会長）は12月21日、「令和4年度農地等利用最適化推進施策の改善についての意見書」を引地町長へ提出しました。

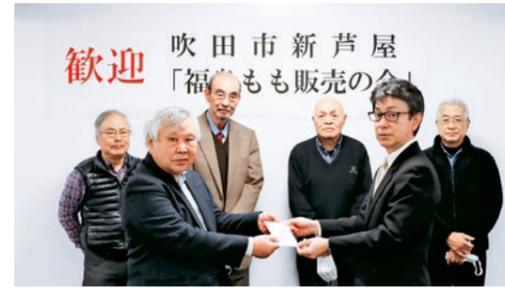
意見書は、町の基幹産業である農業の今後を考え、農業振興と担い手支援、鳥獣被害対策や原油価格高騰に伴う対策などの意見を取りまとめたものです。



思いやりの心を持ちましょう

はぐくもう思いやりの心 小学生へ人権啓発グッズを贈呈

人権擁護委員は、多くの皆さんに人権について考え、理解を深めてもらうことを目的に毎年「人権啓発キャンペーン」を実施しています。今年度は人権啓発キャンペーンの一環として、人権擁護委員が12月8日、国見小学校児童代表の八島奎祐さん（6年）へ人権啓発グッズ（リーフレット、人権ドリル（問題集）、マスクケース）を贈呈しました。



引地町長に浄財を手渡す新芦屋自治会の皆さん

温かいご支援ありがとうございます 吹田市新芦屋自治会寄付

大阪府吹田市新芦屋自治会の柏淵孝代表らが12月1日、国見町役場を訪れ、国見産モモを同市で販売した売り上げの一部の5万円を寄付しました。国見町と同市の各自治会などとの交流は、東日本大震災時に吹田市職員が震災応援職員として国見町で活動したことから始まり、寄付は平成23年11月から今回で13回目となります。



引地町長に寄付を手渡す野村義悦さん（右）

交通遺児支援のために役立てて 野村義悦さんが町に寄付

野村義悦さん（大町南）は12月3日、国見町役場を訪れ、町に対して寄付をされました。

野村さんは、交通遺児育成に役立ててほしいとの目的で、平成24年から毎年献身的に町へ寄付されています。野村さんから寄付を受け取った引地真町長は「有効に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



引地町長に目録を手渡す大友連盟長（左から2人目）

町の発展に役立てて 日本鳩レース協会が寄付

観月台文化センターで毎年レース鳩品評会を開催している、日本鳩レース協会東北南部ブロック連盟（大友勝好連盟長）は12月5日、町の発展に役立ててほしいと町に3万円を寄付しました。贈呈式では、同協会の大友勝好東北南部ブロック連盟長と菅野一久福島地区連盟長、斎藤久夫福島中地区連盟長が引地真町長に寄付を手渡しました。



真剣な表情で講師の話をお聴く園児ら

和楽器の魅力に触れて くにみ幼稚園園児らが箏の演奏体験

くにみ幼稚園の年長組の園児らが12月8日、箏の演奏体験を行いました。国見古典鑑賞会（代表高橋幸子さん）から3名の講師を招き開催。「げんこつ山のためきさん」「ジングルベル」などが演奏されると、園児らが曲に合わせて歌いました。

その後、講師の指導のもと参加した園児ら全員が箏の演奏を体験。始めて触れる和楽器の音色に目を輝かせていました。

ももさぽインフォメーション

乳児健診

- 実施日** 令和4年3月24日(日)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時45分
- 会場** 観月台文化センター 第1和室
- 対象者** 3か月児(令和3年11月生まれ)
9か月児(令和3年5月生まれ)
- 持ち物** 母子健康手帳、オムツなど
- 内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

1歳6か月児健診

- 実施日** 令和4年3月8日(日)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時30分
- 会場** 観月台文化センター 第1和室
- 対象者** 令和2年7月1日～
8月31日生まれ
- 持ち物** 母子健康手帳
- 内容** 医師の診察、身体測定、視力・聴力検査など

ほけん だより



ほけん課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

高校3年生相当の皆さん、日本脳炎予防接種(2期)はお済みですか？

高校3年生相当の方に対して、4月に日本脳炎予防接種(2期)のお知らせをしています。
まだ接種していない方は、この機会にぜひ接種してください。

- 対象者** 平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの方
- 接種期間** 20歳未満まで
- 接種費用** 無料
- その他** 予診票を紛失した方は母子健康手帳を持参のうえ、ほけん課までお越しください。

福島県アレルギー市民講座が開催されます

2月17日～23日はアレルギー週間です。
アレルギー疾患を正しく理解し上手な付き合い方を学びませんか。
アレルギー疾患をお持ちの患者さんはもちろん、アレルギーに関心がある方はどなたでも視聴できますので、興味のある方はぜひ視聴してください。
※詳細は福島県健康づくり推進課のホームページへ
URL: <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045a/kenkou-top.html>

- 開催期間(視聴可能期間)** 令和4年2月17日(日)9:00～2月28日(日)17:00
- 開催方法(視聴方法)** YouTube 配信
- 問い合わせ先** 福島県健康づくり推進課 ☎ 024-521-7640
- 内容**
 - ①内科:喘息など
 - ②皮膚科:アトピー性皮膚炎など
 - ③耳鼻科:花粉症やアレルギー性鼻炎など
 - ④小児科:食物アレルギーなど

食育シリーズ



町では、食生活改善推進員のみなさんと栄養士が、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。12月は年中・年長児が「おやつについて考えよう」を学びました。



子育て全般の身近な相談窓口

「児童家庭支援センター あおば」が県北地区に開設されました。
お子さんの気になっていることや家庭の悩みごとを話してみませんか?福祉・心理・教育の専門スタッフがきめ細やかな相談支援を行います。相談は電話・来所のほか、場合によっては訪問も行います。秘密厳守で相談は無料です。相談内容により、関係機関と連携しながら支援もできますので、気軽に問い合わせください。

- 名称** 社会福祉法人 青葉学園
児童家庭支援センター あおば
- 住所** 福島市土船字新林 24 番地
- 電話** 024-597-8823 (月～金曜日 9:00～17:00)
※緊急の場合は休日・祝日、受付時間外も繋がりますが、同法人の職員が対応します。



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

院長先生の診察室から

【第3回】

新年あけましておめでとうございます。
新型コロナウイルスの第5波が収束し、県北地方では感染者ゼロが続いています。冬はインフルエンザの流行の季節ですが、12月の発生は少ない状況です。マスク、手洗い、三密回避で感染対策をお願いします。
公立藤田総合病院では、新型コロナおよびインフルエンザの検査・診断が可能です。受診する場合は、電話連絡をして指示に従ってください。通常の医療を行いながらの対応ですので、ご協力をお願いします。

新興感染症のパンデミックにより世界中で多くの方が亡くなりました。ワクチン接種や治療薬開発も進み、徐々にですが明かりが見えて来たように思っています。

2022年には新型コロナウイルス感染症を克服し、安心して生活できることを願っております。



生涯学習
つうしん

国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/

リュッケ じかん
LYKKE 時間

第34話「保育者もリラックスする時間」

これまで、北欧の自然保育について紹介をしたことがありますが、自然を楽しむのは子どもだけではありません。森の中で営まれる保育の中では、保育者も豊かな自然を満喫します。

フィンランドの森の幼稚園を訪問した際、先生達に自然の中で保育をする意味を聞いたことがあります。すると、こんな答えが返ってきました。「自然環境は、子ども達の心身の健康に良い影響をもたらすわ。それに何より、私たち保育者にとって森はリラックスできる場所なの！」森の中で、ゆったり保育する先生の姿は、子ども達に居心地の良さをもたらすのでしょうか。



デンマークの森の幼稚園
文：柴田千賀子 (国見町出身の保育研究者。仙台大学教授)

末永くお元気で過ごしてください
阿津賀志学級「寿祝敬老会」



賀寿おめでとうございます

阿津賀志学級の寿祝敬老会が12月2日、観月台文化センターで開催されました。今年の寿祝敬老会では、卒寿の和泉トヨさん、米寿の佐藤美津子さん、蓬田セツさん、古希の八巻美枝子さんに賀詞が贈られ、健康長寿を祝いました。

閉会後には、大正琴や古関裕而作品の合唱、スポーツ民踊や津軽三味線、カラオケの発表など、多彩なアトラクションが各グループ学習や個人で行われ、参加者は楽しいひとときを過ごしました。

古関裕而の魅力にふれる
三学級合同学習「古関裕而記念講演」

三学級合同学習「古関裕而記念講演」が12月8日、観月台文化センターで開催されました。

講演は昨年度に引き続き、地元の古関裕而研究家の齋藤秀隆さん、ピアノ伴奏は相原節子さんを講師に迎え開催。「古関裕而と福島三羽鳥」という演題で、古関裕而、野村俊夫、伊藤久男について、いろいろの資料をもとに講演されました。

福島が生んだ日本を代表する古関裕而と福島三羽鳥について知るとても良い機会となりました。



参加者は講演を熱心に聴きました



参加者全員で合唱しました

会となり、大変興味深く聴くことができました。

また、福島三羽鳥にちなんだ曲「磐梯吾妻小唄」をはじめ、名曲の数々を相原先生の弾き語りや齋藤先生の独唱で聴くことができました。とても素晴らしい伴奏と歌声でした。フィナーレは古関裕而作曲、白鳥省吾作詞の「国見音頭」を参加者全員で歌い、大変盛り上がりました。

来年こそは直接交流できることを願って
国見ジュニア応援団 (池田町と交流)



リモートでお互いに活動報告を行いました

令和3年度チャレンジ！子どもがふみだす体験活動応援事業「国見ジュニア応援団」の第8回活動が11月21日に行われました。

岐阜県池田町ジュニアリーダーズクラブの皆さんとテレビ会議を使って、お互いの活動内容の発表を行いました。国見ジュニア応援団は学びの複合施設「アカリ」

の紹介動画を公開し、池田町からは「すごい」「こんななかなか作れない」と驚きの声が上がっていました。

その後、サイコロを振って出た目のテーマを話すテーマトークを行い、楽しく交流を行いました。

新型コロナウイルスの影響により、2年連続テレビ会議での交流となりましたが、子ども達は来年こそ直接交流できることを願っていました。

親子で楽しく料理を作りました
親子クッキング教室



親子で協力して料理をしました

地域学校協働本部事業「親子クッキング教室」が11月27日に行われ、小学生親子12組25名が参加しました。

教室では、町管理栄養士・町食生活改善推進委員の皆さんを講師に迎え、親子で協力しながら料理を作りました。子どもたちは終始楽しそうに料理に取り組んでいました。

オーケストラとパイプオルガンの共演
少年仲間づくり教室「音楽鑑賞教室」



オーケストラの指揮者を体験した渡辺陽さん

少年仲間づくり教室第8回活動が、12月5日に行われ、福島市ふくしん夢の音楽堂の「心ふれあい音楽鑑賞教室」クリスマスコンサート「」に23名が参加しました。

「花のワルツ」「カルメン」「そりすべり」などのなじみのある曲を大ホールでのオーケストラとパイプオルガンの響きで聴き、感じる事ができました。

指揮者体験コーナーでは、教室生の渡辺陽さん(4年生)が選ばれ、オーケストラの演奏に指揮棒を振り、「緊張したけど楽しかったです。」とインタビューに答えていました。

休憩時間には、くにみももたん、もりん、ホタピーと笑顔でふれあい、少し早いクリスマスを楽しみました。

ホールに響く豊かな音色
松本蘭ヴァイオリンコンサート



素晴らしいヴァイオリンの音色に魅了されました

11月28日、ヴァイオリニストの松本蘭さんとピアノストの酒井有彩さんを招いてのクラシックコンサートが行われました。

公演ではビートルズの馴染み深い楽曲から官能的なピアソラのリベルタンゴ、シユトラウスのヴァイオリンソナタまで幅広い楽曲を演奏し、二人の軽快なやりとりも楽しみなが、待ちに待ったコンサートに会場全体が酔いしれました。

お知らせ

国民年金の第一号被保険者のみなさんへ
国民年金基金制度

国民年金基金は、自営業・農業・学生などの国民年金の第一号被保険者の方がゆとりのある老後を過ごせるよう、国民年金に上乗せする公的な年金制度です。
加入できるのは、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方及び60歳以上65歳未満の方や海外に居住している方で国民年金に任意加入している方です。
「生涯受け取る終身年金」が基本ですので、長い老後に備えることができます。掛金は全額が課税所得から控除できるので、「所得税」と住民税が軽減されます。受け取る年金も「公的年金等控除」の対象となり、税制面で優遇されます。
万が一早期に亡くなった時、家族に「遺族一時金」が支給されます。なお、遺族一時金（一部の年金タイプを除く）は全額非課税です。ライフプランに合わせて、年金額や受取期間を設計できます。
加入した時に確定した掛金額と年金額は変わりません。（加入時の内容で支払いをした場合）また、加入した後も掛金の額を口数単位で増減できます。
☎全国国民年金基金 福島支部
☎0120・65・4192

教育委員会

1月の教育委員会定例会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ◆日時 1月21日(金) 午後5時15分から
- ◆場所 観月台文化センター 第1会議室
- ※傍聴希望の方は事前に連絡をお願いします。

☎学校教育課 ☎585-2892

農業委員会

1月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴においでください。

- ◆日時 1月19日(木) 午後1時30分から
- ◆場所 役場2階 大会議室

☎農業委員会事務局 ☎585-2890

2月の各種相談会

『障がい者相談』

- ◆日時 2月15日(火) 午前10時～午後4時
- ◆場所 観月台文化センター 第2和室
- ◆相談員 NPO法人「ひびきの会」

『国見町結婚世話やき人 月例相談会』

- ◆日時 2月27日(日) 午前10時～午後2時
- ◆場所 観月台文化センター 第2研修室

『心配ごと相談』

- ◆日時 2月10日(木)、2月24日(木) 午前9時～正午
- ◆場所 観月台文化センター 第2和室
- ◆相談員 民生児童委員

※秘密は厳守、相談無料です。

☎福祉課社会福祉係 ☎585-2793



地方税の電子総合窓口 インターネットで簡単手続き!!

- 自宅やオフィスから地方税が納付できます
- 給与支払報告書・源泉徴収票を一括提出できます
- 複数の地方公共団体へ一括提出できます
- eLTAXは無料で利用できます

※詳しくは問合せください。 ☎585-2778

マイナンバーカードに関するお知らせ

1月のマイナンバーカード休日臨時窓口は次のとおりです。まだマイナンバーカードを持っていない方は、この機会にぜひマイナンバーカードを作りましょう。

- 日時 1月30日(日) 午前9時～午後4時
- 受付場所 住民防災課戸籍係（緑の窓口1番）

☎住民防災課戸籍係 ☎585-2115

今月の納期限は1月31日(日)です 忘れずに納めましょう

国民健康保険税（普通徴収）	第7期
後期高齢者医療保険料（普通徴収）	第6期
☎ほけん課国保係 ☎585-2785	
介護保険料（普通徴収）	第7期
☎福祉課長寿介護係 ☎585-2125	

※納付書で納付する方は、最寄りの金融機関で納めてください。口座振替の方は、納期限の前日までに残高の確認をお願いします。

納め忘れにご注意ください

納め忘れがあると、督促状が届いたり延滞金が発生したりするので、期限までに納めてください。

なお、町県民税（普通徴収）、固定資産税、軽自動車税（種別割）、国民健康保険税は、コンビニやスマートフォン決済でも納付できます。（口座振替申込者を除く）※町ではTwitterで納期限をお知らせしています。

- ・国見町公式 Twitter（納期限のお知らせ）
- ・スマートフォン決済（町税等）について



西根堰土地改良区
農地異動届



伊達西根堰土地改良区費の水利費賦課は、毎年4月1日現在の農地面積を基準に算定されます。令和4年度の水利費賦課の基準となる農地面積などに変更がある場合は、届出をお願いします。
▼届出が必要な場合
・農地の売買などにより所有者が変わったとき
・地区除外をするとき
・経営移譲や死亡などで名

【ひとり親世帯】 【ひとり親世帯以外】
☎585・2972
☎福祉課社会福祉係

『幸せを運ぶサシエ婚』

サシエづくりを楽しみながら、新しい出会いを見つけてみませんか？
詳しいイベント内容、申し込み方法はQRコードから確認してください。
▼開催日時 令和4年1月23日(日)午後1時から
▼開催場所 パセナカミツセ（福島市置賜町8・8）
▼参加費 男性：4000円、女性：2000円
▼募集期間 令和4年1月14日(金)まで
☎ふくしまFM福島支社 ☎522・9000



【詳しくはコチラ】

「働くこと」に悩みはありませんか？

福島県北・相双地域若者サポートステーションは、「働くこと」に悩みを持っている15～49歳までの無業状態の方とその家族をサポートする厚生労働省委託の支援機関です。
一人で悩まずにまずは気軽に問い合わせください。あなたの踏み出す一歩に寄り添います。
▼開所日
月・水・金・土（月2回）
午前10時から午後6時
火・木
午前10時から午後7時
☎福島県北・相双地域若者サポートステーション ☎563・6222



【詳しくはコチラ】

1/7 金	・広報くにみ1月号発行日 ・いきいきサロン第4（午後1時半～）
8 土	
9 日	・成人式
10 月	・成人の日
11 火	・3歳6か月児健診 ・休館日
12 水	・いきいきサロン第3（午後1時半～） ・いきいき子育てクラブ ・いきいきサロン藤田（午前10時～） 耕谷（午後1時半～）
13 木	・心配ごと相談 ・3学級合同学習（初笑い落語）
14 金	・いきいきサロン第8・第9（午後1時半～）
15 土	・国見っ子わんぱく広場
16 日	・子どもスキー教室
17 月	・いきいきサロン泉田下（午後1時半～） ・いきいきサロン山根（午前10時～） 徳北・第7（午前11時半～）
18 火	・障がい者相談 ・いきいきサロン第1（午後1時半～）
19 水	・ニコニコ相談会 ・くにみ女性教室（脳トレ） ・粗大ごみ収集日
20 木	・いきいきサロン第2（午後1時半～） ・乳幼児健診（3・9か月） ・ブックスタート
21 金	・いきいきサロン大木戸（午後1時半～） ・成人学級
22 土	・ジュニア応援団、子ども司書講座 ・結婚世話やき人相談会
23 日	・くにみっ子お弁当作り教室
24 月	・いきいきサロン板橋（午前10時～）
25 火	・いきいきサロン石母田（午後1時半～）
26 水	・いきいきサロン貝田（午後1時半～） ・いきいきサロン泉田中（午前10時～） 大枝（午後1時半～）
27 木	・心配ごと相談 ・いきいきサロン源宗山（午前10時～） 光明寺（午後1時半～）
28 金	
29 土	・少年仲間づくり教室
30 日	・囲碁・将棋体験教室
31 月	・いきいきサロン高城（午後1時半～）
2/1 火	・いきいきサロン内容・鳥取（午後1時半～） ・宝くじ文化講演『東京名人会』
2 水	・粗大ごみ収集日
3 木	・いきいきサロン塚野目（午後1時半～）
4 金	・いきいきサロン第8・第9（午前10時～） 第4（午後1時半～）
5 土	
6 日	・町長杯新春囲碁・将棋大会
7 月	・いきいきサロン川内（午後1時半～） ・休館日

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため記載の各種事業やイベントなどが中止・延期となる場合があります。最新情報については町ホームページ又は担当課などで確認してください。

2月の休日当番医 (診療時間：午前9時～午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
6 日	(医) 菊地整形外科 (伊達市坂ノ上10-1)	☎ 583-2633
11 日	(医) かしの木内科クリニック (伊達市岡前20-6)	☎ 551-1411
13 日	(医) 桑名医院 (伊達市片町41)	☎ 583-3024
20 日	こばやし子ども・内科クリニック (伊達市梁川町内町47)	☎ 577-0663
23 日	(医) 神岡クリニック (伊達市霊山町掛田中町11-1)	☎ 586-1318
27 日	さとう整形外科内科クリニック (伊達市保原町東野崎70-1)	☎ 572-7606

※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

戸籍の窓口

11月21日～12月20日受付分
【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

- 結婚おめでとう ●

佐藤 敬太さん	(宮東)
岩崎 志緒理さん	
朽木 貴之さん	(前田)
畑田 千嘉さん	
- おくやみ申し上げます ●

半澤 馨一さん	78	(山崎耕谷)
吉田 吉夫さん	72	(第4)
加藤 新さん	97	(町東)
奥山 一夫さん	93	(駅前)
南 良祐さん	80	(上野)
吉田 サダさん	100	(国見の里)
菊地 克子さん	82	(石母田原)
谷口千代子さん	97	(第2)
菊地 重喜さん	93	(第11)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和3年11月30日現在

※住民基本台帳人口

人口	8,620人	(-16)
男	4,142人	(-11)
女	4,478人	(-5)
世帯	3,404世帯	(±0)

SNSを活用した町政情報の配信

1月4日から

国見町公式LINEはじめました！



町公式LINEを活用した、総合情報配信をスタートしました。これまで、新型コロナウイルスワクチン接種予約のためにLINEアプリを活用してきましたが、これに加えて、町からのお知らせ、防災情報、イベントなど暮らしに役立つ情報が受信できるほか、ホームページと連携した情報提供が1月4日からスタートしました。ぜひ友達登録をお願いします。

友だち登録はコチラ

ID検索から追加

LINEアプリの「友だち追加」の「検索」から、下記IDを入力して登録。

LINE ID

@kunimimachi

二次元コードから追加



LINEアプリの「友だち追加」から、左の二次元コードを読み取って登録。

※新型コロナウイルスワクチン接種予約の際に登録した方は、あらためて登録する必要はありません。引き続きご利用ください。

総務課文書広報係 ☎ 585-2113



広報くにみ12月号のお詫びと訂正

広報くにみ12月号18ページに掲載のまちのわだい「国見町青少年育成町民会議」において、誤りがありました。正しくは次のとおりです。

ご迷惑をおかけしたことを深くお詫びし、訂正させていただきます。

■訂正箇所 【誤】秋葉莉奈 ⇒ 【正】秋場莉奈

今月の表紙

今月の表紙はあつかし山ビックツリーに華を添える花火です。ビックツリーの点灯と同時に打ち上げられた花火。点灯式の前日は大荒れの天気で、雪が降り積もりましたが、当日は晴れ。空気が澄んでいて、花火がとても綺麗に見えました。

国見町の冬の風物詩を撮影しながら、もうすぐ今年も終わるだなあ。と今年一年をしみじみと振り返っていました。

皆さまにとって今年も良い年となりますように。

国見の輝き人

自分自身も農業を楽しんで——

ひろむ
八巻 大夢 さん (徳江北)

私は福島大学食農学類の2年生で、農業経営学コースを専攻しています。福島大学には「実践型プログラム」という、実際に県内の地域に入り、1年以上かけて農業に関する知識を深めるという学習プログラムがあり、そこに大きな魅力を感じ入学を決めました。また、県内の農業経営に関するさまざまな事例を学ぶことも、入学するきっかけのひとつになりました。

農業経営を学んでいると、自分でやらなくてはいけないことがとても多く、そこに農業の難しさを感じています。最近は安価な海外産の農作物も増えているので、ただ生産するのではなく、消費者の購入につながるような付加価値を付けることも重要だと考えています。農業をするうえで大変な思いもしますが、私はそれもやりがいにつながるとしています。地域と関わりを持ち、農業を通して地域全体を盛り上げることができたり、スマート農業や先端技術を学ぶことで、農業の面白さや楽しさなど“農業の魅力”を知ることができました。

将来は実家の農業を継ぎ、法人化したいと思っています。若い人を雇用して地域を盛り上げ、町に貢献したいです。若い人を雇用するために、自分が学んだ農業の魅力伝える術を卒業までにしっかりと学びたいです。

私は小さい頃から、よく祖父と一緒に農作業をしていました。作業する中で地域の人とたくさん話をして、関わり合いを持つことができました。地域との関わり合いの大切さを子どもの頃から実感できていたことが、私の考え方の基礎になっていると思います。また、祖父はいつも楽しそうに農作業をしています。その姿を見て、私も農業の道を志すようになりました。祖父が私の見本になってくれたように、私自身も若い世代の人たちの良い手本になれるように頑張りたいです。



今年成人を迎えた八巻大夢さん。農業にける思いを真剣に話す一方、成人式で久しぶりに同級生と再会することが、とても楽しみだと笑顔で話してくれました。(12/20取材)

町長
コラム



ま
真こらむ

【第6回】

「観月台のベーゼンドルファー (vol.1)」

国見フラウエンの50周年記念演奏会を聴きながら、ベーゼンドルファー 290・インペリアルを見る。やっぱり、思い出す…。このピアノを観月台に迎えるための取り組みは、富永町長の「ピアノ？ そんなもんいらん！」の一言から始まる。平成5年1月。観月台より先に開館した伊達町ふるさと会館はジャズ、フュージョン、ロックのホールを、観月台は反響板を持ち、クラシックもかなうホールを目指す。だから観月台には、コンサート用ピアノがどうしても必要だった。



ベーゼンドルファーの音色に魅せられた。このピアノは観月台の顔になる。町の品格とイメージ発信に直結する。そう直感。ほかのピアノは眼中に置かなかった。安藤係長、引地の音楽の扉を開けてくれた板垣先生、国見フラウエンの阿部さんたちと戦略を練る。何度も跳ね返される。1年後、ピアノ検討委員会の設置が認められる。委員には「サッチャン」や「犬のおまわりさん」を作曲した重鎮も加わる。「小さな町の、この程度のホールは国産ピアノで十分」と重鎮。「国見だからこそベーゼンドルファーが必要」と板垣先生。じっと二人の白熱を聞く富永町長…。

引地 真